

健康経営に関連する指標の実績等

取組課題	項 目	実 績					目 標
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2029年度
ワークライフ バランス向上	1. 一月当たりの労働者の平均残業時間 (対象：正社員のみ)	16.9時間	16.8時間	17.2時間	17.4時間	17.6時間	15時間
	2. 年次有給休暇取得率 (対象：正社員のみ)	57.9%	63.0%	62.3%	66.3%	75.0%	80%
生活習慣病 予防対策	3. 定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	4. 特定健康診査実施率（40歳以上）	88.4%	89.1%	88.8%	88.1%	—	100%
	5. 特定保健指導実施率（40歳以上）	33.6%	31.7%	37.0%	31.8%	—	50%
	6. 適正体重維持者率（40歳以上） (BMI：18.5～25未満)	64.4%	65.0%	64.0%	64.5%	63.8%	70%
	7. 喫煙率（40歳以上）	23.5%	23.2%	24.1%	20.5%	20.5%	15%
	8. 運動習慣者比率（40歳以上） (1週間に2回、1回当たり30分以上の運動を実施 している人の割合)	27.3%	21.5%	20.2%	19.0%	21.1%	30%
	9. 「睡眠により十分な休養が取れて いる人」の割合（40歳以上）	61.2%	60.9%	63.0%	58.2%	57.3%	65%
	10. 飲酒リスク者率（40歳以上）	14.7%	13.3%	11.5%	13.6%	13.3%	10%
メンタル ヘルス対策	11. ストレスチェック受検率 (上段：受検率、下段：受検者数)	97.8% (942人)	98.1% (922人)	98.2% (905人)	99.9% (882人)	99.9% (879人)	100%
	12. 総合健康リスク	—	—	—	97	92	85
労働生産性 向上	13. プレゼンティーズム ※Wfun使用	—	—	—	12%	10%	5%
	14. ワーク・エンゲイジメント (4点満点) ※新職業性ストレス簡易調査票使用	—	—	—	2.5点	2.5点	3点

※項目12について

- ・総合健康リスクとは、ストレスによる健康問題の発生リスクを示す。
全国平均を「100」として、100以上の数値は、仕事の健康問題発生率が高いことを表す。

※項目13、14について

- ・プレゼンティーズム
何らかの疾患や症状を抱えながら出勤し、何らかの体調不良があるまま働いている人の割合。
- ・ワーク・エンゲイジメント
仕事に誇りややりがいを感じ、熱心に取り組み、仕事から活力を得ている状態を指す。
満点に近いほど、良い状態を示す。
- ・測定人数・回答率ともに、項目11の受検者・受検率と同じ値（ストレスチェックと同時受検のため）